

日英語の語法・文法の認知言語学的研究/言語コミュニケーションにおける対人配慮

国際言語文化学科 田村 敏広

●連絡先 E-Mail : tamuratoshi@u-shizuoka-ken.ac.jp

キーワード

言語学, 認知言語学, 言葉の意味分析, 英語教育, 日本語教育, 言語コミュニケーション, 対人配慮, 言語戦略

・認知言語学では、言葉の背後には常に人間が存在し、さまざまな言語表現は私たち人間の物事の捉え方を反映していると考えます。つまり、言葉を分析すると人間の思考や認識の仕方が見えてくるのです。このような観点から文法を見ると、文法は単なる言語事実の規則化ではなく、文法はなぜそのような形をしているのか、その理由が見えてきます。このような視点は、英語教育、日本語教育に大きく役立つと考えています。

・言語コミュニケーションでやりとりされる発話は、必ずしも新情報をやりとりしているわけではありません。むしろ、意味のない発話や、すでに旧情報となった事柄を伝える発話の方が多くはないのでしょうか。このような発話の目的は、多くの場合、対人配慮です。私たちの言語コミュニケーションは対人配慮に溢れています。対人配慮の観点から見ることで、私たち自身の言語コミュニケーションの仕組みや戦略が見えてきます。



アピールポイント

地域社会のニーズを理解し、地域の潜在力を活かし、草の根レベルの支援とSDGsの実現を目指しています。